

SNSが生んだ悲劇(2020年5月)

恋愛リアリティ番組に出演していた、女性メンバーAさん(享年22歳)が自死した事件。

男性メンバーとのトラブルが放送された後、SNS上でAさんへの 誹謗中傷、名誉毀損など、アンチコメントが大量に投稿され、負の ループが巻き起こってしまった。その状況に悩み心痛めたAさん は、2020年5月23日、自宅で命を断った。事件後、Aさんの母親に よる告訴を受けた警視庁は、スマホ内に残った閲覧履歴などを復 元し、1000件を超える投稿を調査。うちの悪質な1人、大阪府の男(20代)を特定した。男は数回にわたり、AさんのSNSアカウントに対して「顔面偏差値低いし、性格悪いし、生きてる価値あるのかね」「ねえねえ。いつ死ぬの?」(いずれも原文ママ)などと書き込んでいた。男は侮辱罪として書類送検されたが、より重い名誉毀損の罪には問えず、SNS上での人権侵害に対して、大きな問題は残ったままである。

事件を受け、総務大臣が法整備を進めると発言をし、世の流れが少しずつ変わろうとしている。(詳細はP10)